

Japanese Utility Model Laid Open No 51-87205

WHAT IS CLAIMED IS:

An automotive alternator comprising:

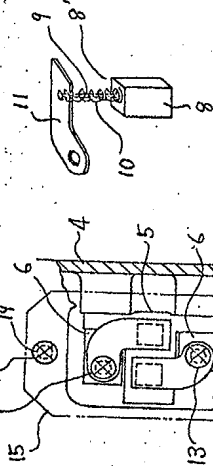
a brush holding assembly (21) having two square openings (12), the portion between said square openings (12) being provided with a square hole (23) and a groove (24) extending in the same direction as said square openings (12);

brushes (27) each of which are provided with a notch (28), and which are housed in the square openings (12) with said notch (28) facing each other;

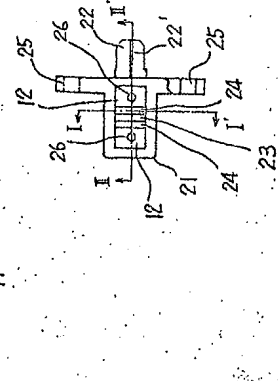
a rear bracket (4) which is provided with a vent (30) at outer portion thereof, said vent (30) placed in the same vertical direction as said square hole (23); and

a pin (32) which passes through said square hole (23), said vent (30) and said notch (28).

第3図



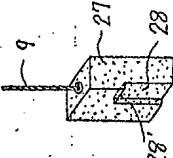
第4図



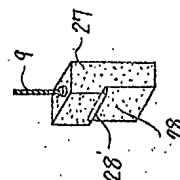
第5図



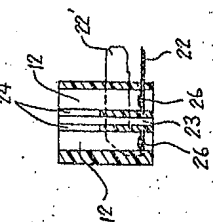
第7図



第8図



第6図



⑤日本国特許庁

⑤日本分類 H 01 R 39/40 55 A 034

公開実用新案公報 ⑤実開昭51-87205

⑤公開 昭51(1976). 7-13

特許請求 未請求 (全3頁)

⑤自動車用交流発電機

⑤実 願 昭50-4938

⑤出 願 昭50(1975)1月8日

⑤考 案 者 平塚友義

勝田市大字志場2520株式会社

日立製作所佐和工場内

⑤出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区北の1の5の1

⑤代 理 人 弁護士 高橋明夫

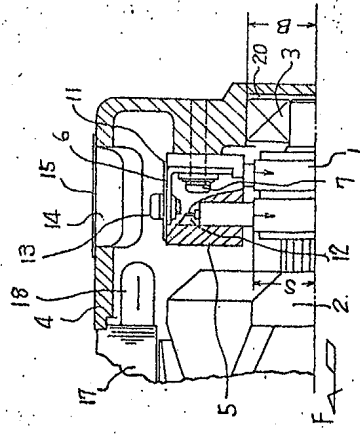
⑤実用新案登録請求の範囲

刷り保持器21の2つの刷り収納角穴12の中  
間に、刷り収納角穴12と同一方向に角穴23お  
よび溝24を設け、一方刷り27には切欠溝28  
を設け、この切欠溝28部分が互に向きあうよう  
2つの刷り27を刷り収納角穴12に収納し、さら

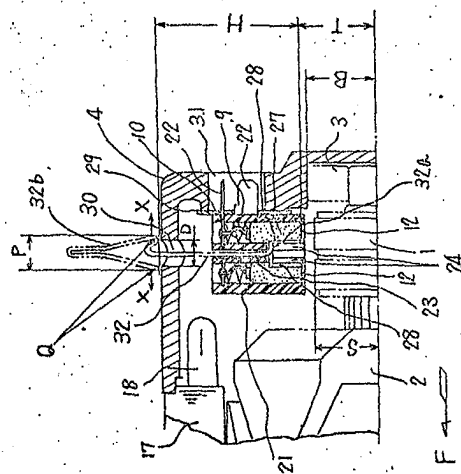
にリヤブラケット4の外周部分に、角穴23と同  
一平面面上の位置に穴30を設け、これら角穴23  
穴30、切欠溝28にピン32を挿入したことを  
特徴とする自動車用交流発電機。  
図面の簡単な説明

第1図は従来の刷り保持装置を示す部分横断  
面図、第2図は従来の刷り保持装置の平面図、第3図は従来の刷りアッセンブリの斜視図、第4  
図は本発案の一実施例を示す保持器の平面図、第5  
図は第4図のI-I断面図、第6図は第4図の  
II-II断面図、第7、8図は本発案の刷りの一実  
施例を示す斜視図、第9図は本発案の一実施例を  
示す刷り保持装置の部分断面図、第10図は第9図  
をスリッパリング軸から見た刷り保持装置の説明図である。  
符号の説明、12...刷り収納角穴、21...刷り、  
保持器、23...角穴、24...溝、27...刷り、28  
...切欠溝、30...ピン挿入穴、32...ピン。

第1図



第 9 圖



第 10 圖

